



港南小学校

学校だより

11月号

二十四節気・七十二候

<11月の二十四節気>

- ・11月8日 立冬
冬の気始めて立つ
- ・11月22日 小雪
寒く少し雪降る

<11月の七十二候>

- ・楓萬黄
もみじつたきばむ
→楓や萬の葉が色づく
- ・山茶初開
つばきはじめてひらく
→山茶花が咲き始める
- ・地始凍
ちはじめてこおる
→大地が凍り始める
- ・金盞香
きんせんかさく
→水仙の花が咲く
- ・虹蔵不見
にじかくれてみえず
→虹を見かけなくなる
- ・朔風払葉
きたかぜこのはをはらう
→北風が木の葉を払い除ける

校長 船木 亮作

校庭の木々の葉も紅く色付き、すっかり秋めいて参りました。先月、本年度最初の学校公開を三回に分けて実施したところ、多くの保護者の方々にご来校いただきありがとうございました。コロナ禍の中、行事等を皆様にご覧いただく機会が少なくご心配な面もあるかと思いますが、日々の状況はブログで更新しておりますので、そちらをご覧くださいいただければと思います。

さて、十一月は「ふれあい月間」です。本校では、いじめ撲滅に向けて各学級で「標語づくり」を行い、全校に発表しています。今年度も、オンラインを通じ代表者が学級で話し合って決めた「標語」を発表します。話し合いを行う前に私から、いじめに繋がる三つの「い」をなくしていくことを話しました。

「い」たずらをしない
「い」じわるをしない
「い」やがらせをしない

十月十二日の全校オンライン放送の際にも具体的な例を挙げながら子供たちに話をし、その後、学級で発達段階の応じた内容で、担任から話をしました。各学級で決めた「標語」は玄関横に掲示してありますので、来校した際、ご覧ください。

現在一番懸念されるのは、新型コロナウイルスに対する偏見です。新型コロナウイルスに対する子供の意識調査について、国立成育医療センターが、六、七月に調査したところ、32%の子が自分や家族が感染した場合秘密にしたいと思い、70%の子が何らかのストレスを感じていることが分かりました。コロナに対する偏見もあり、いじめにつながる恐れがあることが述べられています。また、コロナになった人とはコロナが治っても付き合うのをためらう（あまり遊びたくない）と考える子も22%

おり、年代別によると低学年の子が最も多かったそうです。そう考えると、小さい子ほどコロナに対して正しく理解するのが難しいようです。

偏見はいじめにつながる恐れがあるので、感染したら仲間外れにされると心配し、ビクビク過剰にしているのではないかと考え、その子供に対して「思いやる」ことが大切です。以前も述べたように「感染する可能性は誰にでもある。治療を受け、隔離期間を経れば他人にうつすことはない」と学校でも家庭でも教えることがとても重要になってきます。

さらに72%の子が何らかのストレスを感じていることが分かりました。低学年の子の30%が集中できない、23%の子がすぐイライラする、10%の子が暴力をふるうと回答しています。また、高学年の子は、32%が集中できない、33%の子がすぐイライラする、8%の子が自分を傷つけたり暴力をふるったりすると答えています。また低学年の子は自由記述に「友達と遊ぶと怒られる」「話が聞こえづらい」「理解しないままそのままだになる」と息苦しさを記述しています。

今回の調査は、一斉休校が明けた期間に実施されましたが、再開後も心は新しい生活の中で大きな影響を及ぼしていることが分かります。ですから、大人が思う以上に子供たちのストレスは高いということを常に思っている必要があります。特に、マスクは表情が見えにくく互いの変化に気付くにくくなっています。その分、子供たちの「声」に耳を傾け真摯に対応することが必要になってきます。このような時期だからこそ、今まで以上に子供たちの声に耳を傾け、安心して学校生活を送れるようになれば、きっと「いじめ」もなくなっていくのではないのでしょうか。

いじめ防止に向けた取組

◇ふれあい月間に向け、いじめをなくすためにどうしたらよいかを十月に話し合い、学級毎に行動目標を立てました。今月は目標を実行し、振り返って自己の行為に意味を見出しながら人権感覚を磨いていきます。家庭や地域等で学級で立てた目標を意識した言動が見られた際は、大いに褒めて価値付けていただきたいと思います。



本校では、ふれあい月間に加えて、毎月の生活アンケートやSOSに関する教育等を通して、いじめ防止に向けた取組を推進して参ります。

◇高輪警察署管区では、休日や放課後における小学生の交通事故が複数件あったとの報告を受けました。青信号であったも、渋滞中に交差点で直進する車や左折車等に気を付けて歩行するよう、家庭や地域でも注意喚起をお願いいたします。

(生活指導主幹 小清水 孝)



東京都港区港南4-3-28
TEL 3474-1501・FAX3474-1500

港南小学校HP

2日(水)基礎なし下校時刻変更【12:45頃下校】
3日(木)歯科検診(1年)
5日(土)ミュージックフェスタ(6年)
9日(水)土曜時程下校時間変更【13:50頃下校】
10日(木)基礎なし、個人面談始、歯科検診(2年)
わくわく教室個人面談開始
15日(火)基礎なし
16日(水)土曜時程・清掃なし
下校時間変更【13:50頃下校】
23日(水)土曜時程・清掃なし【13:50頃下校】
わくわく教室個人面談終了
24日(木)基礎なし、給食終了、個人面談終
4年生ブラインドサッカー体験
25日(金)土曜時程、終業式【11:50頃下校】
26日(土)ふれあいクリーン作戦

現在、港南小学校ではコロナ禍ではありますが、校外に出かけて教育活動を行う場面が増えてきました。一年生の生活科「秋をさがそう」は芝浦中央公園で行われ、三年生が学習している総合的な学習の時間「運河学習」では、船に乗って運河をクルージングしました。「聞いたことは忘れ、見たことは覚え、やったことは理解する」。このことを私共はより一層深く認識し、教育活動を推進していこうと考えています。

校外に出かけることはまた、安全を学ぶ上で大変重要な機会です。世の中で事故や災害が起こるたびに、「自らの身を守る」大切さが叫ばれます。信号を守ることや横断歩道を渡ることなど、当たり前のようなこともしっか

りと守ろうとする意識をもつためには、確認をしていくことが必要となります。「忘れた頃にやってくる」事態にも対応できるように努力していきたいと思っています。日暮れがやってくるのが早くなりました。遊びや習い事などから帰るとき、子供たちは安全に気を付けているだろうか、つい心配になってしまいます。先日、通学路点検も行われました。地域の中で子供たちが安全に生活できるように、PTAの方々と連携をしながら取り組んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

(副校長 原島 謙一
久道 泰司)

1 日	日	
2 日	月	食育月間始、ふれあい月間始 委員会活動
3 日	火	文化の日
4 日	水	土曜時程 4 時間授業、清掃なし 下校時刻変更【12:45 頃下校】
5 日	木	歯科検診(わかば、1・6 年)
6 日	金	芸術教室(6 年)
7 日	土	
8 日	日	日曜授業日 土曜時程 5 時間授業、清掃なし 下校時刻変更【14:15 完全下校】 避難訓練、新 1 年生学校説明会(体育館)
9 日	月	振替休日
10 日	火	
11 日	水	特別時程 4 時間授業 下校時刻変更【12:20 完全下校】 就学時健診
12 日	木	
13 日	金	保護者会 (1・2 年 15:00～、3 年・わかば 15:45～)
14 日	土	
15 日	日	
16 日	月	クラブ活動、もぐちゃれウィーク始 アルバム用写真撮影(クラブ)
17 日	火	
18 日	水	土曜時程 5 時間授業、清掃なし 下校時刻変更【13:50 頃下校】 保護者会(6 年 14:40～/4・5 年 15:15～)
19 日	木	歯科検診(3 年・4 年)
20 日	金	もぐちゃれウィーク終
21 日	土	土曜授業日
22 日	日	
23 日	月	勤労感謝の日
24 日	火	
25 日	水	土曜時程 5 時間授業、清掃なし 下校時刻変更【13:50 頃下校】
26 日	木	
27 日	金	
28 日	土	ふれあいクリーン作戦
29 日	日	
30 日	月	下校時刻変更・清掃なし【14:30 頃下校】 食育月間終、ふれあい月間終

	わかば	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計
児童数（人）	30	227	224	221	234	214	199	1349

(10月30日現在)

二年生より

生活科の物づくり

生活科の学習では、動くおもちゃ作りをしています。割りばしと、トイレットペーパーの芯を使って、ゴムで飛ばすおもちゃを作ったり、牛乳パックとストローを合わせて竹とんぼのおもちゃを作ったりするなど、色々な材料を使いながら作成しています。「ねえねえ、こっつてどうするの?」「ちよつとかして。こっちは、こっやつて…」と、作りながら、子供同士のやり取りが聞こえてきます。普段、休み時間一緒に遊んでいない子供同士でも、おもちゃを通じて関わり合う姿が見られます。学習のまとめには、動くおもちゃ祭りや、大会を開く予定です。二年生の学年目標は「みんななかよし」。子ども同士が、物づくりの学習を通して沢山の友達と関わり合いながら友達の考えに気付いたり、一緒に活動することが楽しいと感じたり、そんな経験が積み重なっていければと思います。

(二年一組担任

田之上 温子)

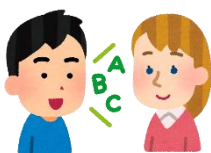


楽しい国際科の授業

国際科では、昨年度に引き続き、ジェイコブ先生が担当で、週二回、楽しく学習をしています。初めに直ぐ Sit up, straight. Lets start, English. と号令をかけ、授業が始まります。次に、その日の曜日、日付、天気、時刻を確認します。さらに、その日の学習のテーマに合わせた歌やチャンツでウォームアップし、単語やフレーズのリピート練習をします。その後、様々なアクティビティで、英語に親しんでいきます。ピクショナリーやインタビュビングなどが子供たちのお気に入りです。最後に、アルファベット小文字の練習と振り返りをします。日直が Sit up, straight. Thats all for today. Thank you, Mr. Jacob and Ms. 担当の名前を言って終わります。笑顔がたくさん見られる時間です。

(二年五組担任

鷹宮 みのり)



三年生より

運河学習

総合的な学習の時間では、運河について学習をしました。教室で運河について知っていることや予想を出し合った後に、実際に運河を歩いて確認に行きました。「思ったよりもたくさん魚がいた」「生き物は全部で何種類ぐらいいるんだろう」「運河は海? 河?」などたくさん確認することのできることに、新たな疑問が出てきました。その疑問を整理して、「運河を美しくする会」の方々の話を聞いたり、「港区海洋少年団」の方々に船に乗せていただいたりすることで、さらに深く学ぶことができました。子供たちは、港南の町のシンボルのひとつでもある運河についてもっと知りたいため、もっと綺麗にして大切にしたいと意欲に溢れています。さらに学びを深めていけるように学習を進めていきます。

(三年二組担任 小池 裕也)

みなと歌留多

社会科で「港区」について学習を進めています。今年度は、港区の魅力やより身近に感じるため、地形や交通、地区について学習した後に「みなと歌留多」に取り組んでいます。このカルタは区内の観光地、資源、資産、ゆかりの風物・人物・地名にかかわった絵札と読み札から構成されています。読み札を暗唱したり、絵を覚えたり、日々遊びを通して学びを深めています。今年度は学習発表会等として「みなと歌留多大会」を行います。廊下に大会当日までの力ウンタダウンを表示し、それを見ながら楽しみにしている様子が伺えます。みなと歌留多を通して、自分たちの街の文化と生活に親しみ、より愛着をもってもらえたらと思っています。

(三年四組担任

渡邊 希恵子)



集会委員会

委員会紹介

情報委員会

情報委員会では、児童用パソコンやタブレット型端末などの情報機器の整備や調整を行っています。タブレットを使おうとしたときにバッテリーが充電されていなかったり、起動しなかったりといったトラブルを防ぎ、子供たちがいつでも快適に学習に取り組みめるようにするための活動です。今年度中には、子供たち一人一人にタブレットが支給される予定です。

そこで、本委員会では、タブレットを自分で管理することが難しい低学年を中心に、バッテリーの充電状況の確認などを積極的に行っていると考えています。



(情報委員会担当 戸室 勇児)

集会委員会では、「学校のみんなに楽しんでもらう」というめあてのもと、自分たちでどんな集会にするか企画したり、集会をするために必要な役割を考えたりと、主体的に活動しています。担当する集会に向けて休み時間に集まるなど、意欲的に取り組んでいます。今年度は、全校児童が集まるための集会が実施できないために、二人程度で各教室へ行ってクイズを出したり、動画を撮影して各教室で流したりするなどの活動を行っています。子供たちから出る豊かな発想を最大限に生かしながら、一致団結して活動していきます。

(集会委員会担当

小池 裕也)



給食委員会

給食委員会では、毎月の給食の目標を各学級にポスターを配布してお知らせしています。また、十一月から始まるもぐもぐチャレンジウィークの取り組みの一つとして、好き嫌いをせず給食を食べることや、給食中の約束やマナーを守ることを呼びかけるために今年度は動画を作成する予定です。委員会の活動の時間にどのように伝えたらよいか考えると、様々なアイデアが出ました。

(給食委員会担当

並木 恵美子)



放送委員会

今年度の放送委員会では、全校朝会や児童集会等が実施できていない関係で、お昼の放送を流すことが主な活動内容となっています。全校児童が落ち着いた雰囲気の中で給食が食べられるように、緊張感をもって取り組んでいます。

学年や、昨年度の経験を問わずそれぞれが連携を取りながら仕事に取り組む姿はとても素晴らしいです。

今後は、他の委員会と協力したり、クイズやなどなどなどの楽しい企画を考えたりして、聴いてくれる人が楽しめるような放送ができるよう活動していきます。

(放送委員会担当

飯山 稜太)



アニメイラストクラブ

アニメイラストクラブでは、自分の好きなイラストを持ち寄り、上手に描けるように練習したり、プラ板に好きなイラストを描いてキーホルダーを作ったりします。

第一回の活動では、色鉛筆やペンを用いてイラスト制作に取り組みました。一人ひとりが試行錯誤を繰り返しながら、自分なりの表現を追求し、

(アニメイラストクラブ

担当 金子 文香)

室内球技クラブ

緊急事態宣言や、分散登校など、例年とは違う環境において、子供たちの体力が著しく低下するのではないかと、という不安があります。体力のためだけでなく、力いっぱい体を動かすこと、友達と仲良く体を動かして遊ぶことは、健全な心身の発達に欠かせないと考えています。休み時間も学年ごとに分けられている今、異学年の友達と折

(室内球技クラブ担当

世取山 拓平)